

龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会会議録

			記録者	スポーツ・国体推進課	関ヶ原 功
供 覧	部 長	課 長	課長補佐	主査・係長	グループ員
件 名	平成29年度第1回龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会				
日 時	平成29年6月12日（月）午後4時～午後5時30分				
場 所	龍ヶ崎市役所5階 全員協議会室				
主 催 者	龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会会長 田蓑健太郎				
出 席 者	[委員] 田蓑健太郎会長，山崎伸夫副会長，田畑亨委員，時田淳次委員，池田由枝委員，安藤佳子委員，徳丸秀樹委員，石山治男委員，青山利正委員，高田利信委員，鮎川光義委員，三沢和也委員，上原正和委員，鴻巣綾子委員，田賀直樹委員，大野順雄委員 欠席委員…菊地光夫委員，石川賀杜代委員，青木サヨ子委員				
	[市] ＊平塚和宏教育長，松尾健治教育部長 ＊スポーツ・国体推進課…北澤昌雄課長，坪井龍夫課長補佐，杉本桂子課長補佐，記録者				
傍聴人の数	なし				
会議の内容	議 事 (1) 龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画の策定について（諮問） (2) 龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画の策定方針について (3) 龍ヶ崎市スポーツ推進計画の評価及び進行管理について (4) 龍ヶ崎市におけるスポーツ環境の現状と課題について				
情報公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公 開	非公開（一部非公開を含む）とする理由			年 月 日
	<input type="checkbox"/> 部分公開 <input type="checkbox"/> 非 公 開	公開が可能となる時期（可能な範囲で記入）			
下記については，平成29年6月12日（月）に開催した平成29年度第1回龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会の会議録に相違ないことを確認したので署名する。					
会 長 _____					
委 員 _____					
委 員 _____					

	発言の内容（要旨）
事務局	〔開会〕
平塚教育長	〔あいさつ〕
田籾会長	〔あいさつ〕
事務局	<p>選出団体における人事異動により、6月1日付けで2名の方が新たに委員となりましたので御紹介いたします。</p> <p>小学校体育連盟から松葉小学校長青山利正委員、中学校体育連盟から城西中学校長高田利信委員です。</p> <p>ここで平塚教育長からお二人に委嘱状を交付いたします。交付の順番につきましては、青山委員、高田委員の順で交付いたしますので、お二人にはその場に御起立いただき、委嘱状をお受け取りいただきたいと思います。</p>
	〔委嘱状の交付〕
事務局	<p>委嘱状の交付は以上となります。</p> <p>なお、お二人の委員としての任期は、龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会条例第4条第1項の規定により、前任者の残任期間である平成30年11月30日までとなりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>続きまして本年4月の人事異動により、事務局の職員にも変更がありましたので、改めて御紹介いたします。</p>
	〔事務局紹介〕
事務局	<p>それでは、会議次第に従いまして、議事に移りたいと思います。</p> <p>ここからの議事の進行につきましては、龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会条例第6条第1項の規定により、会長にお願いしたいと思います。田籾会長よろしく願いいたします。</p>
田籾会長	<p>よろしく願いします。</p> <p>はじめに、本日の審議会は、委員総数19名のところ、出席者は16名で委員の過半数が出席されていますので、会議が成立していることを宣言いたします。</p> <p>次に、会議録の署名人を指名させていただきたいと思います。</p> <p>今回は、三淵委員と上原委員にお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。</p>
	〔両委員了承〕
田籾会長	<p>お二人には会議録が作成され次第、事務局から連絡させていただきますので、よろしく願いいたします。</p> <p>それでは早速ですが、議事に入らせていただきたいと思います。</p> <p>議事1の龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画の策定について（諮問）について、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(1)龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画の策定について(諮問)</p> <p>〔説明〕</p> <p>それではここで、教育長から田籾会長に諮問書をお渡ししたいと思います。</p>
	〔諮問書の交付〕
田籾会長	<p>続いて、議事2の龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画の策定方針について、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(2)龍ヶ崎市第2次スポーツ推進計画の策定方針について</p> <p>〔説明〕</p>
田籾会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の説明について、御質問又は御意見がございましたら、お願いいたします。策定方針について、何か御意見ございませんでしょうか。</p> <p>ないようでしたら、次の議題に移らせていただきたいと思います。</p>

	議事3の龍ケ崎市スポーツ推進計画の評価及び進行管理について、事務局より説明をお願いします。
事務局	(3)龍ケ崎市スポーツ推進計画の評価及び進行管理について 〔説明〕
田蓑会長	ありがとうございました。 ただ今の説明について、御質問又は御意見がございましたら、お願いいたします。
時田委員	推進計画の評価についての1ページの目標2です。 平成24年度のスポーツ実施率43.2%から平成28年度は53.1%に向上していますが、これについて、評価コメントの所で触れていないのですが、この要因について分析されたかどうか、お伺いしたいと思います。
田蓑会長	ありがとうございました。事務局いかがですか。
事務局	スポーツ実施率の上昇につきましては、高齢者層の健康意識の高まりがその要因の一つとして考えられます。 例えば、コミュニティセンターや地域の集会場などで行われているシルバーリハビリ体操などがかなり普及していること、また市では、ウォーキング講座などを実施しておりますが、高齢者層において、散歩も含めたウォーキングの普及が進んでいるように思われます。 ただ一方で、いわゆる現役世代のスポーツ実施率が低調であることが課題であると認識しております。
田蓑会長	ありがとうございました。いかがでしょうか。
時田委員	シルバーリハビリ体操やウォーキングが増えているということですが、なぜこの二つが大幅に増えたのか、今後そういう分析も必要かと思えます。 その分析結果によっては、今後、計画の中に盛り込んでいけると思うので、ぜひその辺の分析をお願いしたいと思います。
田蓑会長	ありがとうございました。 その他に御意見ございませんでしょうか。
田畑委員	同じく評価の所での質問ですが、第2次スポーツ推進計画を策定するに当たって、達成できなかった目標値については、現状維持のまま持つていくのか、国がやるように、ちょっと達成できていないけれども、目標値を上げていくのか。 そのことについてどう考えるかというのが1点と、それから、新たに国が策定している第2期スポーツ基本計画においても新たな目標値というものを設定しているんですね、そういった中で龍ケ崎についても、新たな目標値というものを設定するのかどうかというところを伺いたいのですが。
田蓑会長	ありがとうございました。事務局いかがですか。
事務局	基本的に国の計画に沿った形で参酌しながら、この計画の数値目標なども設定していきたいと考えております。
田蓑会長	その他ございますでしょうか。
山崎委員	こちらのスポーツ推進計画の中でボランティアの推進というものがあまして、最近、海外の代表チームが合宿で来ていますが、こういったもので非常に大切なのが通訳だと思えます。通訳とか交流が本当のボランティア活動の第一歩になるのではないかなと思えますし、通訳を確保していかないと大きな障害になりかねないと思えます。 あわせてですね、通訳は非常に重要な課題になりますので、市内でそのような方を掘り出すということが必要かなと思えますが、それについての考え方をお願いします。
田蓑会長	ありがとうございました。現状はどうでしょうか。

事務局	<p>龍ヶ崎市の企画課が事務局をやっている国際交流協会という団体がございます。そちらを通して通訳の方をお願いするなどして対応しています。</p> <p>昨年、キューバの柔道代表チームが来たのですが、キューバはスペイン語なのでなじみが薄くて、なかなか通訳をやってくれる方がいなかったのですが、国際交流協会を通して、スペイン語ができる方をお願いした経緯がございます。</p>
山崎委員	<p>今後は、いろいろな形で募集を掛けてみても面白いかもしれません。専門的にやられる方もいますし、特にリタイヤした人で、海外で仕事をしていた人たちの中には堪能な人がおりますので、公募とか、登録してもらおうと非常に良いと思います。</p>
平塚教育長	<p>貴重な御意見ありがとうございます。</p> <p>スポーツの交流でいろいろな方が小中学校にお見えになります。先日、キューバの大使が中学校に来たのですが、スペイン語がしゃべれる子どもがいて、日本の学校の様子はどうですかというやり取りをして、キューバの大使さんがにこやかに話される姿を見て、私たち大人が入って通訳すると、子どもと向き合うのでは、また違った印象もあるなど、これは一つのヒントになりました。今、日本に来るとなかなか母国語をしゃべらないという雰囲気になってしまうのですが、せっかく持って生まれた自分のスキルでございますので、このスポーツの交流の中で子どもたちの生の声で通訳できるというような、そういった機会もこの子どもの教育現場の方で活用していければということで、構想しているところです。</p>
田蓑会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>平成28年度は、キューバと中国のチームが龍ヶ崎で練習を行っています。市としましても、2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けての事前キャンプ誘致をやっていますので、これは個人的なイメージですけれども、教育長もおっしゃったように、外国語をしゃべる子どもさんたちがいらっしゃって、一方で、山崎委員がおっしゃるように、市民の方で言語が堪能な方いらっしゃるので、是非、語学教室をボランティアでやってですね、少しでもコミュニケーションが取れるようになると、受け入れる側として、おもてなしじゃないですけど、そういうホスピタリティーの部分ですごくいいのかなと思います。いろいろな方がいらっしゃるので、人材を資源として捉えて、有効に活用していければと思います。</p> <p>その他に御意見ございますでしょうか。</p> <p>特にないようでしたら、続いて、議事4の龍ヶ崎市におけるスポーツ環境の現状と課題について、事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>(4)龍ヶ崎市におけるスポーツ環境の現状及び課題について 〔説明〕</p>
田蓑会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ただ今の説明について、御質問又は御意見がございましたらお願いいたします。</p>
時田委員	<p>要望になるのですが、この資料とは別にアンケートの結果が配布されていたのですが、それによりますと、この資料では4の2の14ページになりますが、スポーツ振興の施策として必要なものとして、だれもが気軽にできるスポーツ施設を整備するというのがあります。それとこの資料ではないのですが、身近な所でスポーツができる環境づくりを要望するという意見がかなりあるんですね。</p> <p>これらのスポーツ施設を新たに造るというのも、予算の関係でできることではないと思いますけれども、現状ある施設、コミュニティセンターとか、あるいは学校の夜間開放とか、廃校になった所の有効活用とか。そのような活用はできないかということについてですね、ぜひ調査していただきたい。そこで何か新しいことをやろうとしても、もう稼働率が高過ぎて入り込む余地がないとか、そういう情報があれば、教えていただきたいと思うのですが、現状で数値的につかんでいるところはあるのでしょうか。</p>
田蓑会長	<p>ありがとうございました。事務局いかがでしょうか。</p>
事務局	<p>高齢者団体のヒアリングをやってみますと、高齢者がスポーツをするには、たつの</p>

	<p>こアリーナというよりは、近い所という声が圧倒的に多く聞かれました。</p> <p>コミュニティセンターについても、稼働率が結構高いものがあるというふう承知しています。市では、たつのこアリーナやコミュニティセンターなど、いろいろな公共施設の稼働率を出しています。</p> <p>コミュニティセンターの稼働率が何%かという数字は、手元に持ち合わせてはいないのですが、ある程度高いということ自体は把握しています。</p> <p>ただ、それで新しいものが参入できないとか、そういったところまでは現状として把握できていませんので、その辺りは確認しながら進めていきたいと思っています。</p>
時田委員	<p>今、スポーツ推進委員の立場で、いろいろと地域地域でできるスポーツはないかということを検討していきまして、地域地域でやろうとしても場所がないとか、場所があっても稼働率が高くて利用できないとか、そういう問題もあろうかと懸念しているところなので、その辺の数値を是非知りたいなということから、質問させていただきました。</p>
田蓑会長	<p>ありがとうございました。その他ございませんでしょうか。</p>
鴻巣委員	<p>恒常的にスポーツをしている高齢者からは、コミュニティセンター、アリーナ、野球場など、スポーツを身近にやる場所の予約がなかなか取れないということをよく聞きます。</p> <p>また、先ほど現役世代でスポーツをしている人が少ないという話がありましたが、恒常的に運動したいと思っている現役世代の女性たちから聞いた話なのですが、龍ヶ崎のスポーツ施設を夜に利用しようと思っても、暗くて女性は利用するのが怖いと。特にたつのこアリーナが暗いというのは、最初のころから言われていたことですが、利用しにくいということと、また、場所の確保ということとでちょっと思い当たりましたので。</p>
田蓑会長	<p>ありがとうございました。たつのこアリーナは、夜暗いですか。</p>
鴻巣委員	<p>はい。プールなどは、夜ですと女性にはちょっと怖いです。暗いのが好きな人はいいですが。</p>
田賀委員	<p>松葉小学校には元気館という名称で、地域の方が交流のために使えるよう、学校施設の一部を地域に開放している所があります。生徒に危害が加わるということがあってはいけないのですが、クラス数が減っているので使える教室があるのではないかとということで、そういう場を地域に開放するというようなことを地域は要望するんだけど、なかなか教育委員会の方では難しいという意見があるのですが、この辺は将来どのように考えたらいいかなど一つ考えているのですが。</p>
田蓑会長	<p>ありがとうございました。事務局いかがでしょうか。</p>
松尾部長	<p>一般論になってしまいますが、やはり今の御意見があったように、学校施設を使おうとする場合に、児童生徒の安全を確保できるかどうかというのが一番懸念される事項だと思っております。</p> <p>特に池田小学校の事件以来、安全面の確保というのが非常に大きな課題となっております。先進事例等を見ますと、一般の方と小中学生の出入口が違うとか、うまく物理的に遮断をするようなやり方があります。一方で、先進事例の中には、逆に地域の方々の目が通るような形で事件事故を防ぐというような発想もあるということで、現時点ではなかなか定まっていないという状況があると思っております。そういった御意見、それから、そのような各市の事例を踏まえて、今後検討していければと思います。</p> <p>それから、先ほどの市内の公共施設の稼働率の問題なのですが、これにつきましては、時間帯別に全ての施設について把握しております。資産管理課という所でしております。高齢者の方は、身近な施設で運動したいという御希望が多いということで、もっともだと思っておりますが、コミュニティセンターの場合は非常に地域性が大きく出ていて、稼働率の高い所と比較的稼働率に余裕のある所に分かれております。そういった地域の状況も含めて考えていければと思っております。</p>

田蓑会長	<p>ありがとうございました。その他にございますか。 その他御意見がないようでしたら、以上を持ちまして、本日の議事を終了させていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>慎重審議ありがとうございました。 次回の審議会は、9月上旬頃の開催を予定しております。 内容につきましては、計画の骨子案について御審議いただければと考えております。 それでは、以上をもちまして、平成29年度第1回龍ヶ崎市スポーツ推進計画審議会を閉会させていただきます。本日はありがとうございました。 【閉会】</p>